

北海道小学校合唱教育研究会 広報

平成29年7月24日 No. 1

7月1日(土)、今年も毎年恒例の小学校合唱指導講習会が南白石小学校体育館にて行われました。講師にお迎えしたのは、昨年度に引き続き、声楽家の市川澄子先生です。

準備体操・発声練習

さっそく準備体操から行いました。準備体操で大切なことは、声帯周りの血流をよくすること。市川先生は、フェスタオルを使った体操を紹介してくださいました。

フェスタオルを肩幅に手に持ちながら、背伸び、肩甲骨をひらく(息を出しながら)、腕を後ろに回しながら、万歳しながら背伸び10回、横に降る(膝に力を入れて)、背中に手を回しタオルを上下に持ち動かす、反対の手で持ち替えて各10回、体操している時は前を見る(胸を開くため、血の循環をよくするため、足もとは見ない)などの動きを繰り返しました。

また、発声練習では息の使い方やハミングを使っての発声練習法を教えてくださいました。頭に息を吸い上げるイメージで息を頭に当てていくこと、低い音でもそのようなイメージで声を出すことが大事だそうです。

「今の子どもたちの姿勢の悪さは学習時の姿勢にも影響する。肩が下がってくる子も多い。肩甲骨の周りの筋肉を意識させること。」など、大切なことをたくさん語ってくださいました。

課題曲演奏とワンポイントアドバイス

今年のNHK全国学校音楽コンクール小学校の部の課題曲「いまだよ」の各出演校の演奏に市川先生からアドバイスをいただきました。

市川先生からは、具体的な歌い方の指導と、歌詞の内容を読み込むこと、歌詞を自分のものとして具体的に想像して歌うことが大切だということを教えてくださいました。「作詞家の考えた詩に作曲家が解釈を重ねて、歌い手が自分の解釈を表現として重ねていくから、学校によって表現が変わるというおもしろさがある。」「演奏の途中で上手くいかないところが出てしまっても、諦めずに自分たちのよさを出し続けることで、聴き手への印象は変えていくことができる。」という市川先生からの力強いアドバイスに、子どもたちもより良い演奏を目指そうと、生き生きと歌う姿が印象的でした。

今後の予定

皆さまの参加をお待ちしております！

平成29年12月27日(水) 第21回北海道小学校合唱フェスティバル 【会場 わくわくホリデーホール】

講師： 富澤 裕 氏 (作曲家)

平成30年1月28日(日) 平成29年度指揮法実技講習会 【会場 北九条小学校を予定】

講師： 田久保 裕一 氏 (指揮者)

※ 合唱研HP <http://www.kinder-chor-hokkaido.com>

文責 伊藤 冴子 (札幌市立山の手南小学校)



参加校・参加校

札幌市立東白石小学校合唱団
札幌市立南白石小学校合唱団
札幌市立札幌緑小学校合唱団
札幌市立平岡中央小学校合唱団
札幌市立美しが丘小学校合唱団
札幌市立月寒東小学校合唱団
札幌市立幌西小学校合唱団
江別市立江別太小学校合唱団
札幌市立伏見小学校合唱同好会

(敬称略)